

# 17

## さいたま赤十字病院

### 病院の概要

- **病床数** 632床
- **医師数（研修医を除く）** 155名（うち指導医数 31名）
- **研修医数** 1年目 10名 2年目 10名
- **研修医の主な出身大学** 秋田大学・東北大学・日本医科大学・東京医科大学・東京慈恵会医科大学・昭和大学・群馬大学・富山大学・山形大学・順天堂大学・福島県立医科大学・聖マリアンナ医科大学・埼玉医科大学・帝京大学・千葉大学・自治医科大学・テブレツェン大学・島根大学・横浜市立大学
- **診療科** 内科 肝臓・胆のう・膵臓内科 消化器内科 呼吸器内科 血液内科 膠原病・リウマチ内科 腎臓内科 糖尿病内分泌内科 腫瘍内科 神経内科 循環器内科 心療科 小児科 外科 乳腺外科 整形外科 脳神経外科 呼吸器外科 心臓血管外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 形成外科 リハビリテーション科 放射線診断科 放射線治療科 麻酔科 緩和ケア診療科 口腔外科 病理診断科 救急科
- **1日平均外来患者数** 1260.7名      ● **1日平均入院患者数** 558名
- **主な認定施設** 総合周産期母子医療センター、高度救命救急センター、地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院、埼玉DMAT指定病院 他



### 研修プログラムの特色

平成22年度から研修医制度の一部見直しが行われ、必須科目が一部削減されたが、臨床研修の基本理念を重視し、厚生労働省の到達目標を達成するために、従来の必須科目をすべて含むプログラムです。

- ・高度救命救急センターを併設しており、救急医療に関してより実践的な研修をおこなうことができます。
- ・選択研修期間については8か月あり、可能な範囲で研修医の希望に沿って選択科目、期間を決めることが可能です。



### プログラム例 ▶▶▶ さいたま赤十字病院臨床研修プログラム（募集定員15人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
<b>1年目▶</b>	内科						外科			救急		
<b>2年目▶</b>	小児科	産婦人科	地域医療	精神・保健	自由選択							

\*内科 6か月、外科 3か月、救急 3か月、産婦人科 1か月、小児科 1か月、地域医療 1か月、精神・保健 1か月必修、  
 \*自由選択8か月（消化器内科、呼吸器内科、血液内科、糖尿病内分泌内科、リウマチ内科、腎臓内科、総合臨床内科、精神科、神経内科、循環器科、小児科、外科、乳腺外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、緩和ケア診療科、救急科、検査部、病理部）

### 研修医の処遇

給与▶1年次：25万円／月 2年次：30万円／月  
 賞与（1年次：5万円 2年次：20万円）  
 諸手当▶住宅手当、当直手当（日直1.5万円／回、当直1.8万円／回）  
 保険▶健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険  
 勤務時間▶8時30分～17時  
 当直▶あり（4回／月）  
 休暇▶土・日曜日、祝祭日、年末年始（6日間）、創立記念日（5/15）、産前・産後休暇、育児休暇、その他特別休暇、有給休暇有（労働基準法による）  
 宿舎▶なし

### 主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・埼玉県立小児医療センター
- ・埼玉精神神経センター
- ・特別養護老人ホーム ナーシングヴィラ与野
- ・高齢者総合福祉施設 敬寿園
- ・埼玉県赤十字血液センター
- ・埼玉県内保健所
- ・原町赤十字病院
- ・駒橋内科医院
- ・すこやか内科クリニック
- ・あきもと内科クリニック
- など

## 当院のキーワード

### 当院の特徴

#### ①新病院の新築移転

平成29年1月1日、上野東京ライン・京浜東北線さいたま新都心駅から徒歩5分圏内の好立地に、新病院がオープンしました。埼玉県立小児医療センターとの併設移転が実現し、総合周産期母子医療センターとして産科領域の拡充が図られた他、急性期医療の拡充がなされました。また、平成28年4月よりスタートしたドクターカーの他、ドクターヘリも運用されます。防災時には防災機能基地をもつ「さいたまスーパーアリーナ」が近接していることにより、防災拠点として迅速な救命救急活動を行うこともできます。

#### ②豊富な院内勉強会

モーニングカンファレンス（毎週金曜日朝に各科の先生に講師依頼します）、感染症勉強会（月一回外部講師を招いての講義＋症例検討）、ERカンファレンス（救急外来症例検討会）、CHESTカンファレンス（胸部画像読影）など、学ぶ機会がたくさんあります。

#### ③研修医同士の仲が良い

研修医は全国様々な大学から集まっており、仕事終わりに飲みに行ったり院内旅行に行ったりと仲が良いです。また、2学年1部屋の研修医室が設けられており、悩んでいることも楽しいことも共有できる環境があります。



### 研修責任者から

さいたま  
赤十字病院  
は、地域の  
基幹病院と  
して急性期  
医療を担っ  
ています。



プログラム責任者  
**高屋 俊樹**

高度救命救急センターを併設し、  
一方で地域がん診療連携拠点病  
院、地域医療支援病院にも認定さ  
れており、非常に多く、かつ多様  
な症例が集まるのが特徴です。  
研修医同士や上級医とも距離が近  
く、充実した研修が期待できます。

### 先輩研修医から

さいたま赤十字病院はさいたま新都心駅の目の前に位置する600床ク  
ラスの中核市中病院です。当院での研修の一番の特徴は、経験できる症  
例の豊富さにあると思います。埼玉県南部の三次救急を担っていること  
もあり、common diseaseから重症の外傷・内科疾患まで幅広く担当し、  
実際に手足を動かしながらその治療戦略を学んでいくことができます。  
研修医の人数も多すぎず、症例や手技が偏るようなことはほとんどあり  
ません。また、ほとんどの科に様々な大学から後期研修医が多く来てお  
り、年の近い先生と相談しやすい環境下での研修は小さなことでも相談  
しやすく、自分の近い将来の医師像をイメージしながら研修していけると感じております。  
選択期間8ヵ月と長く、研修医同士で相談してカリキュラムを自由に組むことができ、自分  
が興味を持っていれば指導医の判断・監督の下で全身麻酔下の手術の執刀医や心血管造影検査  
非常に大きな魅力の一つだと思います。  
また、2017年1月1日から新病院に移転しました。とてもきれいな環境で様々な手  
技を経験しながら重症例のマネジメントまで勉強させていただける研修は、長い  
医師人生の最初の2年間には最適だと感じております。拙い文章で大変恐縮で  
すが、興味を持ってくださった方は是非一度見学にいらしてください。



研修医2年目  
**吉井 智洋**

### 女性医師支援コーナー

#### 妊娠・出産・育児のための支援制度等

- ・短時間勤務制度
- ・院内保育の設置
- ・当直免除
- ・時間外勤務、深夜勤務の制限及び深夜勤務の免除

- ・子の看護休暇（年間5日間）
- ・出産祝金、育児休業復帰一時金
- ・産前産後休暇、育児休暇
- ・日本赤十字社は、職員の育児と仕事の両立を支援している企業として、次世代育成支援対策推進法に基づく「子育てサポート企業」の認定を受けています。

連絡先

### さいたま赤十字病院

教育研修課 眞下・森

〒330-8553 さいたま市中央区新都心1-5

TEL 048-852-1572(直通) FAX 048-852-3120

E-mail kensyu@saitama-med.jrc.or.jp

URL http://www.saitama-med.jrc.or.jp

アクセス JR線さいたま新都心駅から徒歩4分、JR北与野駅から徒歩6分

### 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学の申込方法

- 見学随時受付。
- 見学希望の方は、教育研修課までE-mailにてお申し込みください。